

## 京都滋賀体育学会だより No. 40

<http://www.kyoto-taiiku.com/>

### I. 平成 28 年度事業報告

#### 1. 第 146 会京都滋賀体育学会大会

日時:2017年3月5日(日)

会場:龍谷大学深草学舎 和顔館 B201 教室

大会会長:長谷川 裕(龍谷大学教授)

大会事務局:松永敬子(龍谷大学教授)

■一般研究発表 セッション1 9:40~10:52 和顔館 B201 教室

□座長:上林清孝(同志社大学)

##### 01 400m 走競技選手における足趾骨長と競技パフォーマンスの関連

○富田大智(立命館大学スポーツ健康科学部),菅唯志(立命館大学スポーツ健康科学部),田中貴大(立命館大学スポーツ健康科学研究科),上野弘聖(立命館大学スポーツ健康科学部),三宅悠斗(立命館大学スポーツ健康科学研究科),大塚光雄(立命館大学スポーツ健康科学部),長野明紀(立命館大学スポーツ健康科学部),伊坂忠夫(立命館大学スポーツ健康科学部)

##### 02 野球競技者における体幹筋の左右非対称性は投打の同側競技者に比較して逆側競技者において抑制される

○小山田悠希(立命館大学スポーツ健康科学部),菅唯志(立命館大学スポーツ健康科学部),和智道生(立命館大学スポーツ健康科学研究科),御前純(立命館大学スポーツ健康科学研究科),土金諒(立命館大学スポーツ健康科学研究科),堀美幸(摂南大学),樋口貴俊(福岡工業大学),伊坂忠夫(立命館大学スポーツ健康科学部)

##### 03 実践を想定したトス打撃におけるバットスイング動作の解析

○佐伯紘道(立命館大学スポーツ健康科学部),土金諒(立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科),御前純(立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科),伊坂忠夫(立命館大学スポーツ健康科学部)

##### 04 小学生の発達段階に応じた疾走能力を決定する要因の検証—発達段階に応じた学習課題の検討—

○萬玲奈(京都教育大学),小山宏之(京都教育大学)

##### 05 多様な設定条件のハードル走におけるハードリング動作への影響—小学校 6 年生を対象にした新たな指導法の提案—

○久保理英(京都教育大学大学院),小山宏之(京都教育大学),柴田篤志(京都教育大学)

##### 06 小学校体育科における投能力向上プログラムの開発と効果に関する研究

○山田淳子(滋賀大学大学院),辻延浩(滋賀大学)

■一般研究発表 セッション2 11:00~12:00 和顔館 B201 教室

□座長:大西孝之(龍谷大学)

##### 07 体育授業において学びを深めるための ICT 活用方法の検討と活用マニュアルの作成—iPad の活用に着目して—

○萩原美帆(京都教育大学),中比呂志(京都教育大学)

##### 08 ビデオを活用した教育実習授業リフレクションシステムの開発

○道満晶子(京都教育大学),中比呂志(京都教育大学)

##### 09 小学校から高等学校における安全教育の系統的指導内容の検討—生活安全領域に着目して—

○新津香織(京都教育大学),中比呂志(京都教育大学)

10 民間委託方式を導入した学校運動部活動の現状と課題

○奥田直希(京都教育大学), 中比呂志(京都教育大学)

11 高等学校体育授業における観点別評価の重要性と運用および総括方法について

○富永寛隆(滋賀県立八幡商業高等学校), 芝崎学(奈良女子大学)

■一般研究発表 セッション 3 13:00~14:00 和顔館 B201 教室

□座長:満石 寿(京都学園大学)

12 運動指導者は「見立てのズレ」をどのように指導に役立てるのかーメディカルフィットネスクラブへのフィールドワークを通じてー

○古田翔一(びわこ成蹊スポーツ大学大学院), 豊田則成(びわこ成蹊スポーツ大学)

13 スポーツ少年団指導者の指導観の形成過程に関する研究ーM-GTA を用いた質的アプローチー

○藤村壮(びわこ成蹊スポーツ大学大学院), 豊田則成(びわこ成蹊スポーツ大学)

14 チームマネジメントによる妬み緩和条件の検討

○荒木貴仁(立命館大学スポーツ健康科学研究科), 山浦一保(立命館大学スポーツ健康科学部)

15 女性スポーツ指導者登用促進のための社会心理的要因の検討ーサッカー指導者の指導意識とジェンダー意識に着目してー

○佐藤馨(びわこ成蹊スポーツ大学), 望月聡(びわこ成蹊スポーツ大学)

16 ことばとうごきの関係ー言語的な動作指示の違いがジャンプのパフォーマンスに及ぼす影響ー

○北尾浩和(京都きづ川病院, 京都工芸繊維大学大学院), 来田宣幸(京都工芸繊維大学), 中本隆幸(京都きづ川病院), 深田智(京都工芸繊維大学), 小島隆次(滋賀医科大学), 萩原広道(京都大学大学院), 山田勝真(蘇生会総合病院), 野村照夫(京都工芸繊維大学)

■一般研究発表 セッション 4 14:10~15:10 和顔館 B201 教室

□座長:河合美香(龍谷大学)

17 水平面上における様々な方向への外乱に対する姿勢制御

○久保陽(京都大学人間・環境学研究科), 岡田晃(京都大学総合人間学部), 神崎素樹(京都大学人間・環境学研究科)

18 手掌筋厚と全身筋量の関連ー健常若年者を対象としたパイロット研究ー

○森本晃央(立命館大学スポーツ健康科学部), 菅唯志(立命館大学スポーツ健康科学部), 鳥取伸彬(立命館大学スポーツ健康科学研究科), 和智道生(立命館大学スポーツ健康科学研究科), 御前純(立命館大学スポーツ健康科学研究科), 土金諒(立命館大学スポーツ健康科学研究科), 小山田悠希(立命館大学スポーツ健康科学部), 伊坂忠夫(立命館大学スポーツ健康科学部)

19 中学生の体の柔軟性および体の痛みの自覚症状とスポーツ経験の長さ

○馬場雅貴(滋賀県立大学), 宮本光司(滋賀県立大学), 肥田嘉文(滋賀県立大学), 増田清敬(滋賀県立大学), 寄本明(京都女子大学)

20 学年別による女子大学生の身体活動量評価ー2年生と4年生の比較ー

○小熊紗代子(大阪国際大学人間科学部), 喜多野宣子(大阪国際大学人間科学部), 小森康加(大阪国際大学人間科学部)

21 バasketボールのボールを保持する場面における個人技術の利用実態についてー日本, 中国, アメリカにおける3国間の比較ー

○張東超(立命館大学スポーツ健康科学研究科), 岡本直輝(立命館大学スポーツ健康科学研究科)

■講演 15:25~16:10 和顔館 B201 教室

■演題:「生活習慣病・うつ病予防のためのラジオ体操第三の役割」

□井上辰樹 氏 (龍谷大学 社会学部 教授)

## 2. 平成 28 年度京都滋賀体育学会総会

日時:2017 年 3 月 5 日(日)

会場:龍谷大学深草学舎 和顔館 B201 教室

### (1)審議事項 1:平成 27 年度事業報告

#### ①第 146 回京都滋賀体育学会大会

2017 年 3 月 5 日(日) 於:龍谷大学深草学舎 和顔館 B201 教室

#### ②第 146 回京都滋賀体育学会総会

2017 年 3 月 5 日(日) 於:龍谷大学深草学舎 和顔館 B201 教室

#### ③京都滋賀体育学会理事会(6 回)

第 1 回:2016 年 4 月 26 日(火) 於:キャンパスプラザ京都

第 2 回:2016 年 6 月 14 日(火) 於:キャンパスプラザ京都

第 3 回:2016 年 10 月 11 日(火) 於:キャンパスプラザ京都

第 4 回:2016 年 12 月 20 日(火) 於:キャンパスプラザ京都

第 5 回:2017 年 2 月 14 日(火) 於:キャンパスプラザ京都

第 6 回:2017 年 3 月 5 日(日) 於:龍谷大学深草学舎

#### ④地域連携企画:滋賀県地域スポーツ指導者研修会

■滋賀県地域スポーツ指導者研修会(参加者:120 名)

2016 年 9 月 10 日 於:立命館大学 BKC(81 名)

2016 年 9 月 17 日 於:長浜バイオ大学ドーム(39 名)

□主催:滋賀県教育委員会・滋賀県体育協会・滋賀県広域スポーツセンター

#### ⑤京都滋賀体育学研究第 32 巻発行(2016 年 7 月)

#### ⑥京都滋賀体育学会学術推進事業

■平成 28 年度学会賞(奨励論文賞)

平本真知子氏(京都府立医科大学附属病院)

原著論文:女子プロ野球選手における身体機能とパフォーマンス及びスポーツ障害との関係

■平成 28 年度若手研究奨励賞

最優秀賞:荒木貴仁氏ほか(立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科)

チームマネジメントによる妬み緩和条件の検討

優秀賞:北尾浩和氏ほか(京都きづ川病院・京都工芸繊維大学大学院)

ことばとうごきの関係～言語的な動作指示の違いがジャンプのパフォーマンスに及ぼす影響～

優秀賞:久保 陽氏ほか(京都大学大学院人間・環境学研究科)

水平面上における様々な方向への外乱に対する姿勢制御

#### ⑦京都滋賀体育学会研究集会(0 件)

### (2)審議事項 2:平成 27 年度決算報告

#### ①一般会計(別紙)

#### ②特別会計(別紙)

#### ③会計監査報告

一般会計・特別会計:一括報告(芳田監事・中監事)

### (3)審議事項 3:日本体育学会協力学会の申請について

### (4)審議事項 4:平成 28 年度事業計画案

#### ①第 147 回京都滋賀体育学会大会 (2018 年 3 月開催予定・開催予定大学:京都学園大学)

- ②京都滋賀体育学会総会(学会大会と同時開催)
- ③京都滋賀体育学会理事会
- ④京都滋賀体育学会大会講演会・実践研究会・地域連携企画
- ⑤京都滋賀体育学研究第 33 巻発行(2017 年 7 月予定)
- ⑥京都滋賀体育学会学術推進事業(奨励論文賞・若手研究奨励賞)
- ⑦京都滋賀体育学会研究集会活動
- ⑧平成 30-31 年度京都滋賀体育学会役員選挙

(5)審議事項 5:平成 28 年度予算案

- ①一般会計案  
別紙

(6)審議事項 6:京都滋賀体育学会会則の一部改正

会費 正会員年額 2,000 円  
購読会員年額 1,000 円 →削除  
臨時会員費 1,000 円

なお、日本体育学会会員は定められた会費がこれに加わる。  
平成 29 年 4 月 1 日 一部改正

(7)報告事項

①会員動向

2014 年 3 月 1 日現在 356 名  
2015 年 3 月 1 日現在 332 名  
2016 年 3 月 1 日現在 311 名  
2017 年 3 月 1 日現在 315 名

②京都府スポーツ賞表彰

中井誠一 氏(京都滋賀体育学会 前会長)



### 3. 平成 28 年度京都滋賀体育学会理事会

■第 1 回:2016 年 4 月 26 日(火) 18 時 30 分～ 於:キャンパスプラザ京都 立命館大学サテライトオフィス

□報告

1. 平成 28・29 年度新役員の紹介
2. 地域のあり方について
3. その他

□議題

1. 平成 27 年度第 6 回理事会議事録の確認
2. 平成 28 年度京都滋賀体育学会活動方針ならびに事業計画について
3. 平成 28 年度役員の役割と業務の引き継ぎ及び活動計画について
4. 学会誌・学会たよりの発刊に向けた作業状況について
5. 理事会開催予定について
6. その他

■第 2 回:2016 年 6 月 14 日(火) 18 時 30 分～ 於:キャンパスプラザ京都 立命館大学サテライトオフィス

□報告

1. その他

□議題

1. 平成 28 年度第 1 回理事会議事録の確認
2. 学会誌及び学会たより発刊に際する原稿の集約・編集作業の進捗状況確認
3. 日本体育学会における「地域のあり方」についての意見集約
4. 講演会・実践研究会・研究集会に関する情報集約
5. 役員選出規程に関する検討
6. 理事会におけるメール審議の規程に関する検討
7. その他

■第 3 回:2016 年 10 月 11 日(火) 18 時 30 分～ 於:キャンパスプラザ京都 立命館大学サテライトオフィス

□報告

1. 講演会・実践研究会・研究集会に関する報告
2. 会員の動向
3. その他

□議題

1. 平成 28 年度第 2 回理事会議事録の確認
2. 日本体育学会における「地域のあり方」について
3. 会員の名簿管理について
4. 第 146 回学会大会の開催
5. その他

■第 4 回:2016 年 12 月 20 日(火) 18 時 30 分～ 於:キャンパスプラザ京都 立命館大学サテライトオフィス

□報告

1. その他

□議題

1. 平成 28 年度第 3 回理事会議事録の確認
2. 名誉会員の推薦について
3. 協力学会の申請について
4. 地域学会との連携(大阪・和歌山)について
5. 第 146 回学会大会の開催

6. その他

■第5回:2017年2月14日(火) 18時30分～ 於:キャンパスプラザ京都 立命館大学サテライトオフィス

□報告

1. 京都府スポーツ賞スポーツ功労賞について
2. 第146回学会大会の開催について
3. その他

□議題

1. 平成28年度第4回理事会議事録の確認
2. 日本体育学会協力学会申請について
3. 2016年度事業報告案について
4. 2016年度決算報告案について
5. 2017年度事業計画案について
6. 2017年度事業予算案について
7. その他

■第6回:2017年3月5日(日) 12時10分～ 於:龍谷大学深草学舎 和顔館

□報告

1. その他

□議題

1. 平成28年度第5回理事会議事録の確認
2. 京都滋賀体育学会第147回大会の開催について
3. 2016年度奨励論文賞の選考結果について
4. 京都滋賀体育学会会則の一部改正について
5. 平成28年度京都滋賀体育学会総会の議案について
6. その他

## 別紙

## ■平成 28 年度決算報告

## 1. 一般会計収支計算書(2016年3月1日～2017年2月28日)

収入	予算額	決算額	備考
会費	640,000	543,000	
	40,000	28,000	臨時会員：1,000円×28人（第145回大会参加費）
学会本部補助金	97,000	97,000	
広告協賛金	100,000	40,000	
合計	877,000	708,000	(A)
支出	予算額	決算額	備考
学会事業費			
・学会大会総会	140,000	128,000	学会大会・総会：128,000円（第145回大会）
・研究集会	150,000	-	研究集会：0件
・学会賞費	50,000	80,000	発表賞：2万円×1件、1万円×3件、論文賞：3万円×1件
・印刷費	300,000	228,482	学会誌（第32巻）印刷発送経費
学会運営費			
・編集委員会費	30,000	4,536	郵送費
・会計費	5,000	1,452	振込手数料・郵便通信費
・庶務費	60,000	2,110	文具
・広報費	30,000	-	
予備費	112,000		
合計	877,000	444,580	(B)
繰越金	701,495	1,049,721	
単年度収支	-	263,420	(A) - (B)
次年度繰越金		1,313,141	

## 2. 特別会計収支計算書(2016年3月1日～2017年2月28日)

収入	決算額
繰越金	343,271
利息	34
合計	343,305
支出	決算額
合計	-
次年度繰越金	343,305

■平成 29 年度一般会計予算案

一般会計

収入

費目	予算額
会費	600,000
臨時会員会費(学会大会参加費)	30,000
学会本部補助金	97,000
広告協賛金	50,000
合計	777,000

支出

費目	予算額
<b>学会事業費</b>	
・学会大会・総会	140,000
・研究集会等補助金	150,000
・学会賞費	50,000
・印刷費	300,000
<b>学会運営費</b>	
・編集委員会費	20,000
・会計費	5,000
・庶務費	20,000
・役員選挙経費	60,000
・広報費	20,000
<b>予備費</b>	12,000
合計	777,000

収支

	予算額
繰越金	1,313,141
単年度収支	-
次年度繰越金	1,313,141